

【2月の休館日】
1日(土) 4日(火) 25日(火)
整理のため10日(月)～21日(金)
の間も休館いたします。
毎月1日・毎週火曜日は休館です。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

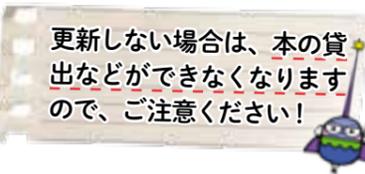
- ◆ 大人の折り紙教室
2/5(水) 10:10-12:00
- ◆ おはなし会 乳幼児向け
2/6(木) 11:00-11:30
- ◆ ぶらんこさんのおはなし会
2/8(土) 11:00-11:30
- ◆ 上映会 大人向け
「もういちど」
2/8(土) 14:00-15:40
- ◆ おはなし会 子ども向け
2/9・23(日) 14:00-15:00
- ◆ 段ボールで遊ぼう！
2/22(土)・23(日) ▶ ワクワク広場
- ◆ ふくちのち春の企画展「河村光陽」
2/26(水)～3/23(月)
▶ 企画展示室
- ◆ 子どもの折り紙教室
2/29(土) 11:00-11:45
- ◆ 上映会 子ども向け
「うっかりベネロべみんなともだち編」
2/29(土) 14:00-14:35

…要申込

PICK UP

お持ちの図書カードを確認しましょう！ 「図書カード」更新の案内

図書カードの有効期間は、町内在住者は、登録から3年間です。3年を経過するたび、現住所の確認をして、カードの更新を行います。



更新に必要な書類

- 1 図書カード
 - 2 住所・氏名が確認できる公的書類
- ▶ 本人宛の公的郵便物・運転免許証・健康保険証・学生証など



大切な蔵書を守る年に一度の点検 特別整理期間は休館です

本の所在を点検し、棚や本のホコリを拭き取る特別整理を行います。下記の期間は臨時休館となり皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお本の返却については正面玄関横のブックポストをご利用ください。



休館期間 **2月10日(月)～21日(金)**

NEXT MONTH INFORMATION

翌月のイベントを少しだけ紹介！

来月のふくちのちは…!?

- 3周年記念 図書館・歴史資料館まつり

※内容は変更になる場合もあります。詳しくはお問い合わせください。

新着本

アポロンと5つの神託3
リック・リオードン/著 (ほるぶ出版)

ベズス・レター
S.アンダーソン/著 (すばる舎)

リュウジ式悪魔のレシピ
リュウジ/著 (ライツ社)

大天使はミモザの香り
高野史緒/著 (講談社)

Sassyのあかちゃんえほん
ここにこ
Sassy/監修 (KADOKAWA)

えらぶえほん
ニック・シャラット/絵 (講談社)

作って遊ぶ！
忍者になるおもちゃ図鑑
木村研/著 (講談社ビシー)

はじめまして、茶道部！
服部千春/作 (出版ワークス)

福智の風

▶先月、藤本はまた1つ年を重ねました。学生の頃が懐かしく、気付けば20代中盤。決して豪華な誕生日ではありませんでしたが、家族や友達、大切な人に「お金で買えない心の暖かさ」で祝福してもらえたことが、本当に嬉しかったです。新成人の皆さん！「人は宝」ですよ。身近な人を大切に、人生を十分謳歌してくださいね。(藤本)

▶自分の成人式から早10年。あまり意識せず参加した私は、その日のことはあまり記憶に残っていません。しかし一度しかないその瞬間、もっと楽しめばよかったと最近思うようになりました。広報紙も同じで、発行するたびにまだやれたのでは、と振り返ってばかりです。悔いのない人生を送る。その難しさ、大切さを日々痛感しています。(田代)



DATE: Feb.2020
NO: 018

●今も昔も国境を伝え続ける

国境石

「従東豊前国小倉藩」の彫刻ある石碑
江戸時代、福智町は豊前小倉藩に属し、北部の筑前福岡藩との境界を示す「国境石」が現在の土野に建てられました。現在も、直方市と福智町との境目の場所にひっそりとそびえ立ち、私たちに歴史と境界を伝えて続けています。



四季の歌

心映の投句 俳句・短歌教室の詠歌紹介

落の臺句会
南部坂雪降る終の暇乞ひ
藤井耿之介
抜け易く園児うれしや大根引
落合 末太
眺み合ひ指先搦め河豚の糶
大井 良治
腰痛もいつしか忘れ大根引く
山本ひろし
文字といふ心の形賀状書く
宮崎富美子
味噌雑炊友との会話はすませせて
高津 澄子

はな俳句会
クリスマス園児の声に励まざる
日高八重子
亡き夫の着しセーターを愛用す
熊谷カツミ
枯葛終の葉数となりて濃し
藤本 鈴子
冬の薔薇小さき渦に日の溜り
馬郡 京子
小春日の木かげに遊ぶ庭雀
松若 光子
風に散る銀杏落葉のいさぎよし
山田 花子

方城句会
生き甲斐の曾孫の笑顔年明けも
池田 駒女
藤圭子逆光まばゆき蝶の冬
藤井耿之介
糞を垂れ小便をして除夜の鐘
檜 幽可

鬼杉赤池俳句教室
巫女の掃く箒目遊ぶ神の留守
建部三由紀
目溜りを枯蟻と頌ちけり
松岡 萬枝
宮役の頑なも古い櫓火守る
長副美恵子
大根のほくほく顔を食べにけり
西田 真美
冬ざるる石積むだけの志士の墓
清原サヨ子
栄転の度に大きく出世鯉
岩井 童子
あれやこれ振り返る日々十二月
二宮 正人
神仏清めて老の年用意
植木 チエ
世の平和願ひつ散った医師の冬
倉石嘉代子
行く年や去りゆく人のなつかしき
桑野 京子
神の山目つきすどく鷹見張る
小六西田 咲笑
わくわくと予定いっばい十二月
小三西田 芽生